

事務局記事（平成10年6月～平成10年10月）

1 火山噴火予知連絡会開催状況

平成10年6月8日（月）・第8回火山噴火の長期予測に関するワーキンググループ

活火山サブグループ、長期予測サブグループ

9日（火） 火山情報サブグループ

・幹事会

・第78回火山噴火予知連絡会（定例会）

（以上の議事録を本号に掲載）

平成10年7月14日（火）・拡大幹事会

（議題）岩手山の火山観測体制について

（報道参考資料を本号に掲載）

平成10年9月4日（金）・緊急幹事会

（議題）岩手山内陸北部の地震活動と岩手山の火山活動との関連について

（報道参考資料を本号に掲載）

平成10年10月12日（月）・第9回火山噴火の長期予測に関するワーキンググループ

活火山サブグループ、長期予測サブグループ

13日（火） 火山情報サブグループ

・幹事会

・第79回火山噴火予知連絡会（定例会）

（以上の議事録は次号に掲載予定）

2 拡大幹事会（平成10年7月14日）

岩手山の活動活発化に伴い、火山活動の評価を踏まえて今後の火山観測体制・協力体制について検討するため、以下のとおり拡大幹事会を開催した。検討結果は、別紙（142ページ）のとおりとりまとめて公表し、井田会長、浜口委員（東北大）、濱田委員（気象庁火山課長）が記者会見で説明した。

・日 時：平成10年7月14日（火）14時00分～17時35分

・場 所：気象庁第一会議室

・出席者：井田、岡田、浜口、藤井（敏）、渡辺、藤井（直）、岡山、野村、濱田、多田（国土地理院）、須藤（地質調査所）、中田（震研）、森

・オブザーバー：横田、山里、中澤、土井、加藤（以上、気象庁）

・事務局：三上、佐久間、安藤、西脇、碓井

3 緊急幹事会（平成10年9月4日）

平成10年9月3日に岩手山の南西約10kmでM6.1の地震が発生したことから、この地震と岩手山の火山活動との関連を検討するため、翌4日に緊急幹事会を開催した。井田会長は気象庁に参集したが、他の幹事とは電話、FAX等で資料送付と意見交換を行った。検討結果は、別紙（143ページ）のとおりとりまとめて公表し、井田会長、濱田委員（気象庁火山課長）が記者会見で説明した。

4 第79回火山噴火予知連絡会について

岩手山の火山活動に関して統一見解（146ページ）をまとめて全国の火山活動についてまとめ（別紙144ページ）とともに公表し、井田会長、濱田委員（気象庁火山課長）が記者会見で説明した。

5 火山活動に関する説明会について

事務局（気象庁地震火山部火山課）では、連絡会の翌日、地方自治体および関係機関の防災担当者を対象に連絡会での検討内容を説明する会を開催している。第79回連絡会の翌日の平成10年10月14日（水）に開催し、5機関6名の出席があった。